

加賀ななえ市政ニュース Vol.46

9月議会の内容をご紹介します！



意見書の提出は会派で取り組みました。

「LGBT理解増進法の慎重な運用を求める意見書」を提出・可決

意見書の内容の一部：

- ①女性スペースの安全性が瓦解する事により女性の生存権が侵害されないようにする
 - ②ジェンダーアイデンティティの概念の曖昧さから子どもが不適切な処置に繋がらないようにする 等
- 国に対して適切な基本計画の策定を求めています。

令和4年度の決算案の可決・認定

新型コロナウイルスの影響により、国からの措置があったものの富士見市の自主財源（自由に使えるお金）が減少。将来の施策実施のために、自主財源を確保する取組が必要である等を指摘しました。（会派討論）

市政一般質問の実施

主な質問内容：貝戸の森の防犯対策、市内の公共交通の改善、学校における防犯の取り組み充実、集会所の鍵の貸し出し方法の改善など。
一部内容は裏面をご参照ください。

議会の質問内容

【1】市内公共交通の充実を

Q:

- ①羽沢3丁目ヤオコー前にバス停設置すべき。
- ②前谷エリアの朝の時間帯にバスがなくなった事に伴い、公共交通手段の再確保をすべき。
- ③びん沼自然公園へのアクセスを充実すべき。



A:

- ①民間バス路線会社に再確認する。
- ②シェアサイクルなどを利用して下さい。

↑再質問 🔥 去年から要望が出ているのに、前谷エリアにダイチャリが設置されていないのはどうして？

- ③ららぽーと富士見からの乗換で行く事ができる。

↑再質問 🔥 ららぽーとからの乗換では、とても大変だという声があるのだが！



部長

【2】犯罪機会論の周知啓発を

Q:

市内小中学校で子どもと大人がフィールドワークを行い、危険な場所を可視化する「地域安全マップ」作りを導入しては。



A:

現在一部学校で行なっているマップ作成の取り組みを更に改善・強化する。



部長

●良かったこと●

- 【1】市内公共交通全体に対する市の認識、課題が明確になった。
- 【2】小中学校における「地域安全マップ」作成について、より力を入れる方向性が示された。



9月議会